

第十三回 貴族院日本銀行納付金ニ關スル法律案特別委員會速記録第三號

明治三十二年二月二日(木曜日)午前十時四十七分開會

○委員長(侯爵細川護成君) 是ヨリ開會イタシマス

○金子堅太郎君 政府委員ニ伺ヒタイノデスガ既ニ本會ニ於テハ動産銀行ヲ出スト云フコトヲ政府デ言明サレマシテ二週間延期スル其中ニ出來ルデアラウカラ其案ヲ見テ我々ハ此案ヲ決シタイト云フ意見ヲ述ベマシテ、ソレガ委員會ニ御採用ニナツテ既ニ二週間經過シマシテ今日經過後ノ發會デゴザイマスガ、政府ハ御出シニナルヤ否ヤモウ一應……

○政府委員(松尾臣善君) 動産銀行ノ法案ハモウ疾クニ大藏省ノ方ハ取調ガ濟ミマシテ内閣ヘ提出シテ置キマシタ、内閣デモ略々取調ガ濟ンデ居ル様子デゴザイマスガ、マダ議決ニハナリマセヌ何レ取調ガ出來ルコトト考ヘテ居リマス、又主任ノ方カラモ時々催促ヲイタシテ居リマスカラ調査濟次第奏請ノ手續ニナラウト思ヒマス

○金子堅太郎君 既ニ大藏省ノ手ヲ離レタト云フコトデゴザイマスレバ、秘密デナイナラバ御示シテ願ヒタイ、日本銀行條例ノ第十二條ニ株券ヲ抵當トシテ金ヲ貸スコトガ出來ヌトアリマスカラ即チアレハ明文通りニ日本銀行ニ營業ヲサセテ今度ノ動産銀行ト云フモノハ無論株券抵當デ營業スルト云フコトハ營業ノ一部ダラウト思ヒマスガ無論サウナルダラウガチヨット伺ヒタウゴザイマス、御差支ガナケラネバ……

○政府委員(松尾臣善君) 動産銀行ノ草案ハ大藏省デハ取調濟デ内閣ヘ出シテゴザイマスレバデゴザイマスケレドモ未ダ政府ノ議トシテ議決ニナラヌモノデゴザイマスカラ今此處デ申上ゲルト云フコトハ少シ致兼ネマスデゴザイマス、ソレカラ日本銀行ノ方ノ動産抵當デ金ヲ貸シテ居ルト云フ御話デゴザイマスケレドモ、是ハ先日モ屢々申上ゲマシタル通りニ割引手形ノ見返り品ニナツテ居リマスノデ、アレハ直接抵當デ金ヲ貸シテ居ルノデハアリマセヌ、併ナガラ動産銀行ト云フモノガ立チマシテ其方ニ金融スルガタメニ日本銀行ノ見返り品ガ付イテ居ルヤウナモノハ或ハ其結果減ズルヤウナコトニハナルデアラウト想像ハ致シテ居リマス、併ナガラ日本銀行ノ今日ノ行爲ハ法律ニ悖ツテ居ルト云フコトデハナイト信ジテ居リマス

○金子堅太郎君 先日理財局カラ崑崙版ヲ御廻シニナリマシタノハ是ハ私ガ要求シタノデアリマスガ、何レ各委員ニモ御配付ニナツテ居ルデゴザイマセウガ、此輸入ノ方ノコトハ分リマシタガ輸出ノ爲替ヲ再割引ヲスルト云フ手續ハドウ云フ工合ニ外國デ御取扱ニナリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(松尾臣善君) 輸出ノ手形ノ割引ヲ致シマスルノハ即チ本邦カラ積出シマスル荷物ヲ見當ニ紐育又ハ倫敦ナゾデ仕拂フベキ義務ヲ持ッテ居ル人ガゴザイマス、ソレニ宛テタ手形ヲコチラノ商人ガ正金銀行ヘ持ッテ參リ

貴族院日本銀行納付金ニ關スル法律案特別委員會速記録第三號

マス、正金銀行デハソレヲ割引ヲ致シマシテサウシテ其割引ヲ致シマシタ爲替手形ニ裏書ヲシテ、サウシテ日本銀行ヘ持ッテ參リマス、日本銀行ニソレヲ再割引ヲ申入レマス、サウ致シマス日本銀行ハソレヲ再割引ヲ致シマシテ其手形ハ紐育若クハ倫敦ノ取立テベキ地ニ居リマス日本銀行ノ代理ヲスルモノガゴザイマスカラ、ソレヘ向ケテ日本銀行ハ送付ヲ致シマス、サウシテ日本銀行ハ彼ノ地ニ於キマシテ其受取ルベキ期限ニ其金額ヲ受取ッテサウシテ日本銀行ガ先キニ割引ヲ致シマシタ金額ニ對シテ決算ヲスル順序ニナツテ居リマス、其取扱ハ矢張り別ニ日本銀行カラ人ガ各地ニ派遣シテアル譯デアリマセヌ、矢張り其正金銀行ヲシテ扱ハシテ居リマス、ソレハ資格ヲ日本銀行ノ代理ト致シマシテ、サウシテ其監督ハ其地ニ居リマスル領事ガ致シテ居リマシテ、一々其手形ガ着致シマスル領事ガソレヲ改メマシテソレカラ取ル期限ニ其金ヲ取立テルト云フコトモ領事ガ認メマシテ、サウシテ日本銀行ガ先キニ割引ヲシテ出シテアリマスル金額ニ戻リマスルマデノ間ヲ外國ニ於キマシテハ領事ガ監督致シテ居リマス、内國ニ於キマシテハ一ハ正金銀行ヘ大藏省カラ出シテ居リマス監督官ガ監督致シマス、ソレカラ日本銀行ノ方ハ日本銀行ノ監督官ガ監督致シマシテ、即チ内地ハ大藏省ガ監督官ヲシテ直接ニ監督セシメ、外國ハ領事ガ之ヲ監督スルト云フコトニナツテ居リマス

○金子堅太郎君 内地カラ送ル輸出品ノ爲替ニ對シテ例ヘハ十萬圓ノ品物ヲ送レバ十萬圓ニ對スル割引ガアル、所ガ又十萬圓ノ外ニ根抵當ヲ正金銀行ガ取ルト云フコトヲ聞キマシタガ根抵當ヲ取ルヤ、其根抵當ヲ取レバソレハドウ云フ種類ノモノデアアルカ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(松尾臣善君) 日本銀行デ再割引ヲ致シマスモノハ根抵當ヲ必要ト見ルヤウナモノハナカラウト存ジマスガ、併ナガラ根抵當ト云フモノハ取りマスル、其根抵當ト云フモノハ何ノタメニ取りマスカト云フト一ハ……是ハ日本銀行デ關係ノナイ方デゴザイマスカラ其御積リデ御承知ヲ願ヒマス、荷物ガ外國ヘ參リマシタトキニ當リ前ニ申シマスルト其爲替金ヲ正金銀行ヘ返シマシテサウシテ其品物ヲ持出シテ賣ルト云フノガ當リ前ノ順序デアリマス、所ガ外國デ此品物ヲ賣ラナケレバ其爲替ヲ返スコトガ出來ナイニ依ッテ其時ニハコチラヘ入レテ居リマスル其根抵當ト云フモノヲ目的ニシテ外國デハ未ダ爲替金ノ拂入ノナイ前ニ荷物ヲ渡シテ、サウシテ其荷物ガ賣レタ金ヲ以テ爲替ヲ戻入レル、詰リ外國デ一時荷物ヲ荷主ヘ渡シテヤル其間ノ控ヘニナルト云フヤウナ働キヲセシメルタメニ根抵當ヲ取ッテアル部分ガゴザイマス、是ハ併ナガラ誠ニ少數ナノデゴザイマス、サウ云フヤウナ働キヲシナケレバナラヌト云フヤウナ人ノ分ニ對シテ根抵當ヲ取ルノデアリマス

○金子堅太郎君 ソレカラ輸入ノ方ノ爲替ノ再割引ハドウ云フ風ニナリマス

明治三十二年二月二日

カ、是モ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(松尾臣善君) 輸入ノ方モ矢張り輸出ト手續ハ同シデゴザイマス、日本へ輸入シテ來マスル或ハ綿或ハ器械レノヤウナモノヲ本邦へ輸入シテ參リマスモノハ爲替ヲ割引ヲ致シマスルノハ即チ正金銀行ノ支店ニ於テ致シマス、其割引ヲシタモノノ手形ハ日本銀行デ再割引ヲスルコトガゴザイマスル、ソレハ矢張り輸出ノ割引ト同シコトナノデゴザイマス、此輸入ノ方ニ矢張り爲替ヲ付ケマセヌケレバ銀行デハ爲替ノ出合ト云フモノヲ始終見ヌケレバナラヌ、必ズ輸出ダケヲ見マシテハ片爲替ニナツテ片方ハ現金ヲ擔イテ參ラナケレバナラヌ、ソレナコトヲ致シマシテハ……ソレハ必要ノアルトキハ現金ヲ持ツテ參ルコトモアリマスガ常ニサウ云フコトヲシテハ銀行ガ立行キマセヌカラ矢張り輸出爲替輸入爲替ヲ出合ノ付クヤウニ致シテ居リマス、サウ云フ順序デ割引ヲ見マス

○金子堅太郎君 サウスルト輸入爲替ノ再割引ノ目的ガ違ヒハシマセヌカ、此間ノ御説明ニ依レバ輸出ノ方ハ外國人デモ内地ノ物産ヲ繁殖シ所謂内地ノ輸出ヲ盛ニスルタメニ國家ハ外國人ダラウガ日本人ダラウガ構ハナイ、即チ内地ノ品物ガ餘計出來テ餘計外國へ行クカラト云フノデ、所ガ外國カラ這入ツテ來ルノハ外國ノ製造力ガ發達シ、外國ノ綿ノ如キハ農業者ガ利益シテ即チ印度支那ノ綿ガ日本ニ出テ行クタメニ大變餘計出來ルト云フテ外國ニ於ケル農業工業ノ獎勵ノヤウニナリハシマセヌカ

○政府委員(松尾臣善君) 是ハ銀行業トシテ片爲替ノ出來ヌコトハ金子サンモ御承知ノコトデアリマセウ、ドウシテモ輸出バカリノ爲替ヲ組ンデ輸入ノ爲替ハ少シモ組マヌトシタナラバドウシマスカ、皆向フテ持ツテ往ツタモノノ代金ハ金塊カ銀塊デ持ツテ來イト云フ跛ノモノニナリマスカラ是ハ銀行ノ營業トシテ避クベカラザルコトハ皆サンモ御承知ノコトデアリマセウ、ソレデ輸入爲替ニ就テモ成ルベク綿又ハ器械船等矢張り内地ノ殖産ノ基本トナルヤウナモノヲ重モニ選ンデスルト云フコトハ是ハ正金銀行デハ十分注意イタシテ居ルノデ必ズシモ外國ノ工業ノ獎勵ト云フ譯デアリマセヌ、詰リ商工業ノ便益ヲ圖ルタメニスルノデ又輸出爲替ヲスルトキモ是ハ輸出バカリハ出來ナイト云フコトハ銀行ノ營業トシテ當然ノ結果ト思ヒマス

○金子堅太郎君 然ラバ是ハ矢張り金貨吸收ノタメニモ使フト云フ目的デアリマスカ

○政府委員(松尾臣善君) 金貨吸收ト申シタ所デ輸入ノ上ニ於テ例ヘバ一千萬ノ輸出ガアル、サウシテ輸入ガ一千萬アリマスレバ是ハ金貨テ取ツテ來タ所ガ又出テ往ク譯デアリマスカラ、ソレデ畢竟金貨ノ殘ルト云フコトハ色ミノ輸出入上其他ノ關係ニ依ツテ或ハ金貨ノ這入ルコトモゴザイマセウケレドモ、大體金貨ノ這入ルノハ輸出超過ノトキデナイト本統ニ金貨ノ這入ツテ來ルト云フコトハ言ヒ惡イノデ、必ズ輸出爲替ヲ組ンダモノハ殘ラズ金貨テ持ツテ來ルト云フ方針デハナイ、其中テ取得ル分ダケヲ金貨テ取リマス、サウセ

又ト輸出爲替ヲシタラ殘ラズ金貨テ持ツテ來ルトスルト輸入ノ代金モ亦金貨デ擔イテ往カネバナリマセヌ、幾度モサウ云フコトヲスルト本ガ無クナツテ仕舞ウト云フコトニナリマス、ソレデ常ニハ輸出ノ平均シテ居ルトキハ爲替ノ出合ヲ付ケテ往キマス、併ナガラ内地ニドウシテモ金ガナケレバナラヌト云フトキハ他日持ツテ出ルモノトハ思ツテモ矢張り金ヲ持ツテ來ルコトモアリマス、是ハ經濟上ノ景況ニ依ツテ働ハ如何様ニモ付クノデ、前ニモ申シマシタ通り輸出爲替ハ必ズ金貨ヲ持ツテ來ルト云フ譯デアリマセヌ

○金子堅太郎君 此間大藏大臣モ御説明ニナリ又政府委員モ御説明ニナリ今度兌換券ヲ擴張シテ一千萬圓ヲ二千萬圓位ニシテ再割引ノ資本ヲ正金銀行ニ増スト云フコトデアリマシタガ、サウスルト斯ウ云フコトハ出來マセウカ、假ニ日本銀行ガ金貨制度ノ基礎ヲ弱クスルト云フト正貨準備ガ日本銀行ニ減リ掛ケタ、之ヲ填補スルト云フ必要ノアツタトキニ日本ノ輸出ガ英吉利ニ一千萬圓アツテ向カラ五百萬圓ノ輸入ガアル、サウスルト五百萬圓ノ金ガ倫敦ニ於テ日本ノ所有ニナツテ居ル、是ハ倫敦デ日本ガ金ヲ取ルダケノ力ガアル、所ガ香港ニ往ツテ見ルト東洋ノ金即チ重モニ支那ノ金ガ此間モ大藏大臣モ云ハレタト思ヒマスガ、香港カラ一千萬カソコラ倫敦ニ金ガ出ヤウト云フ所デアアルサウスルト正金銀行ノ倫敦支店ト香港ニ於ケル正金銀行ノ支店トノ間ニ於テ香港カラ倫敦ニ送ツテ倫敦ノ金融市場ニ金塊ガ一千萬圓往ク答デアル所ハ倫敦カラ五百萬圓ノ金塊ガ日本へ來ル答デアル所デ清算シテ上海香港ぼんくノ本店ト聯絡ヲ付ケテ香港カラ印度洋ヲ通ツテ往ク奴ヲ五百萬ダケハ倫敦デ清算勘定ヲシテ香港カラ直ク日本へ其金塊ヲ取寄セルコトガ出來ルコトデアリマセウカ、又出來ナケレバ是カラサウ云フコトヲスル御積リデアリマセウカ

○政府委員(松尾臣善君) 唯今御尋ノ結果ハサウ云フヤウナコトニナリマスカ、少シヤリ方ハ違ヒマス、倫敦ニ正金銀行ガ五百萬圓金ヲ持ツテ居ル、サウシテ香港上海ぼんくガ倫敦ニ擔イテ往ク金ノ中カラ五百萬圓香港テ買取ツテコテラヘヨコスト云フヤウナコトハ餘程拙ナ仕方デ、入費ガ掛ツテ勘定ニ合ハヌノデアリマス、若シ支那ノ金ヲ取ラウトスルト斯ウイタシマス、倫敦ニ五百萬圓金ヲ持ツテ居ルト倫敦テ支那渡リノ手形ヲ買ヒマス、ソレデ支那デ以テ其手形ヲ金ニ換ヘテコッチヘ持ツテ來ルト爲替歩合トソレカラ上海カラ香港マデ積出ス手數ヲ引イテ直クニコッチヘ來ルト云フヤウナ手續ニシマス、ケレドモ其結果ハ矢張り支那ノ金ガ日本ニ這入り倫敦ニ持ツテ居ル金ハ倫敦テ拂渡シテヤルト云フ結果ハ今ノ御話ト同シコトニナリマスガ手續ハ少シ違フノデゴザイマス

○金子堅太郎君 ソレハ私ノ考ヘテ居ツタ所ト同シコトデアリマスガ或ハ私ガ能ク辯明スルコトガ出來ナカッタノデアリマセウガ、倫敦ニハ日本ノ銀行ガ五百萬圓金ヲ取ル權利ガアル、ソレヲ倫敦カラ支那行ノ爲替ヲ以テ往ツテ支那テ取立ル、先ニ香港ト申シマシタガ香港ヨリハ上海トイタシマセウ、同

シ香港上海ばんくデ違ハナイカラ、ソコデ上海テ取立テテ五百萬圓ヲコッテ
ヘ持ッテ來ル、ソコデ支那行ノ荷爲替ニツレガ變ジテ行クケレドモ香港上
海ばんくと倫敦ノ正金銀行トノ聯絡ガ付イテ居レバ、上海ばんくと必要ノ場
合ニハ倫敦マデ金塊ヲ送ルコトガアリマセウ、サウスルト其保險料ヤ何カモ
高イカラ寧ロ正金銀行ガ倫敦マデ五百萬圓取ルベキ奴ヲ上海ばんくと方ヘ貸方
ニシテ置イテ其代リ上海ばんくと倫敦ニ送ルベキ奴ヲ上海正金銀行ノ支店
ニ渡スト云フコトニスル、サウスルト荷爲替テ上海ニ送ラズトモ濟ミハシマ
セヌカドチラガ其手續ハ仕易イカ、今デハ御説ノ通りヤッテ居リマセウカ、唯
今申サウニ正金銀行ガ倫敦ニ於テ五百萬圓ノ所有ガアリサウシテ上海ばん
くと倫敦ニ送ルベキ一千萬圓ノ金ガアルナラバ此金ト金トノ精算勘定ハ付カ
ヌモノデゴザイマセウカ、付ケバソレハ大變支那行ノ荷物ヨリモ利息其他ノ
費用ガ少ナク掛ルト云フコトヲモウ少シ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(松尾臣善君) 唯今ノ御尋ネハ片方ノ香港上海ばんくと云フコト
ノ御話デゴザイマセウケレドモ、此正金銀行ハ倫敦ニモ御承知ノ通り支店ヲ持ッ
テ居リマス、ソレカラ上海ニモ支店ヲ持ッテ居リマス、香港ニモ支店ガアリ
マス、ソコデ倫敦ニ金ガアル、日本銀行ノ金ガ倫敦ニアル、サウシマスルト倫
敦デハ之ヲ日本ヘ送ラウトスル時ニハドウスルカト言ヒマセウカ、矢張支那上
海向ノ爲替手形ノ割引ヲ致シマス、是ハ荷物ナドニ付イテ居ル手形デハゴザ
イマセウカ、餘程信用鞏固ノ手形デゴザイマス、ソレヲ割引ヲ致シマシテ即チ其
割引スルニ付テハ割引歩合利息ヲ相當ニ取りマシテ、サウシテ其手形ハ何處
ニ送ルゾト言ヘバ上海ノ支店ヘ送ル、上海ノ支店ハ其手形ヲ以テ其土地テ取
立テ致シマス、ソレデ支那ノ金ヲ正金銀行ノ支店ガ買ッテ日本ヘ持ッテ來ル、
ソレデ若シソレヲ香港上海ばんくとニ安イ賣物ガアリマセウカ或ハ買フカモ
知レマセウカ、ソレカラ又縱シ香港上海ばんくとノ方デ金ガ要ルカラ割引ヲシテ
吳レト言ヘバソレハシテヤルカモ知レナイ、必ズ香港上海ばんくと云フヤウ
ナ筋デハナク、廣ク矢張上海デアラウガ紐育デアラウガ信用鞏固ノ手形ナラ
バ何程デモヤレル、アスコデ割引ヲヤルト云フコトニナッテ居リマス、ソレ
ハ荷物ニ付イテ居ルヤウナモノハゴザイマセウカ

○金子堅太郎君 私ハ一人デ質問ヲシテ甚ダ時間ヲ專有スルヤウデゴザイマ
スケレドモ此事ハ隨分重大ノ問題デゴザイマセウカ諸君ノ時間ヲ御貸シ
下サルコトヲ希望シマス、此納付金ノコトデゴザイマスガ、此間モ大藏大臣ガ
ソレハ金子ノ言フ通りダ、ドウモ私共此納付金ニ疑ヲ容レ又恐レヲ抱イテ居
ルノハ積立金ガ減ルト云フコトナノデス、依ッテ此納付金ノ政府案ニ付テ最モ
憂慮スル、積立金ガ段々出來テ行ク、ソレカラ利益ガ生ズレバ即チ取ラレル、
稅ニ取ラレル、ソレダカラ積立金ヲセヌ方ガ宜イト云フコトヲ營業家トシテ
ハ考ヲ起ス、其時ニ其積立金ヲ濫リニ株券ニ直グ書換ヘルトカ非常ナ特別配
當ダトカ三回配當ダトカ云フコトヲセヌヤウナ取締ハ此納付金制度ニナサレ
バ御付ケニナル積リデゴザイマセウカ、サウ云フコトハ御付ケニナラヌカ如

何デゴザイマス
○政府委員(松尾臣善君) ソレハ此監督ノ上ニ於テ十分付ケマス積リデゴザ
イマス、ソレデ形式ノ義務的ニ第一ノ積立金ト申スモノハ其儘法律デ命ジマ
スル、銀行ノ鞏固ヲ謀リマスルタメニハ積立金ヲスルコトハ是ハ無論ノコト
デゴザイマス、ソレデ又此銀行ガ自ラ自分ノ銀行ノ鞏固ヲ謀ルト云フコトハ
是ハ矢張自分ノ身體ノ健全ヲ計ルノト同ジコトデゴザイマスルデ、自ラモ自
營ノ道ヲ取ルデゴザイマセウカ、又大藏省ノ監督ノ上カラニ於キマシテモソ
レハ十分積立金ノ出來得ルダケハ積立金ヲサセルコトニ監督ヲスル積リデゴ
ザイマス、既ニ此間モドナタカノ御話ニ依リマシテ、或ハ第二ノ積立ノコト
ヲ法律ニデモ書イテハドウカト云フヤウナ意味ノコトヲ申上ゲタカノ御話デ
ゴザイマシタカト存ジマスガ或ハ大藏省ノ監督ダケデハ其事ガ危險デアルト
云フヤウナコトデゴザイマスナラソナ條目ヲ入レテモ宜カラウカト考ヘテ
居リマス、無論大藏省ハ此積立ヲサセテ、サウシテ銀行ノ鞏固ヲ謀ル積リデ
ゴザイマス

○金子堅太郎君 能ク分リマシタ、併シ其法律ニ書イテナイト株主ノ決議デ
法定ノ積立金……二十分ノ一ト確カ覺エテ居リマスガ法定ノ積立金ヲ日本銀
行ガ、縱令大藏省ガ十分監督シテモ株主會議ノ決議デ法定ノ積立金ダケデア
トハ皆割賦スルトカ云フコトニナレバソレヲ法律ニナイモノヲ株主ノ決議ダ
ト言ヘバ大藏省ガイケナイト云フコトハドウモ出來マセウカ思ヒマス、矢
張ソレハ法律デ法定ノ積立金ノ外第一第二ノ積立金ト云フヤウナ工合ニ書カ
ナケレバ私ハイケナイト思ヒマスガソレハ大藏省ノ手心デ法律ナシニ第一第
二ト云フ積立金ヲ十分ナル監督ノ下デ出來ルモノデゴザイマセウカ、其他株
主會議ノ決議ガ反對シタトキハ決議ヲ取消スコトガ出來ルモノデゴザイマセ
ウカ

○政府委員(松尾臣善君) ソレハ監督上出來ル、又シヤウト云フ積リナシ
デゴザイマス、ト云ヒマスルモノハ定款ノ認可權モ持ッテ居リマス、ソレカラ
其他日々ノ此業務ニ付テ監督官ヲ派出シテ監督セシメテ居ル、ソレカラ總裁
副總裁ハ勅命ヲ以テ命ゼラレルト云フヤウナコトニナッテ居リマス、大藏省
ハ日本銀行ニ對シテハソレ邊ノコトハ十分ノ監督上カラ命令ヲスルコトガ出
來ルト思ヒマス、併ナガラ極ク結局ノ所ニ行キマスルト今金子サンノ御説ノ
通り株主總會ニ於テ幾度大藏省カラ諭達シマシテモソレニモ服セズ積立金ハ
其外一文モシナイ、皆取ッテ仕舞フト云フヤウナコトヲ株主總會デ幾度モ決
議シマシテ大藏省ト衝突ヲ起シテ、ドウシテモイケマセウカト云フコトニナリ
マスレバ、ソレハ最後ノ制裁ハ法律ニゴザイマセウカ或ハドウナルカ分リ
マセウカ其處マデ大藏省ガ日本銀行ノ監督上ニ此趣意ノ奏效セシメ得ラレヌ
ヤウナコトニ至リマスルノハ是ハマア餘程世ノ中ノ景況ノ違ッタ時デアラウ
ト存ジマス、ソレデ極ク其邊ノ御懸念デゴザイマスルナラバ、此再配當ノ時
分ニハ幾ラ積立金トスルガ宜イト云フコトガ法律ニ入りマシテモ少シモ支ヘ

ナイコト、存シマス

○田中源太郎君 此間此案ニ付キマシテ私ハ修正説ヲ出シマシタガ其後延期ヲスルセヌト云フコトノ議論ガ多クナリマシテ私ノ提出致シマシタノガ其儘ニナツテ居リマス、ソレデ此處デ其修正案ヲ出シマスデゴザイマス、私ハ矢張發行稅ノ方ヲ... 其理由ハ此間澤山述べマシテゴザイマスカラ今日ハ述べマセヌガ、發行稅ノ方ヲ善シトシテ、サウシテ衆議院送付案ノ此「千分ノ十五」トアルノヲ七ト改メ、但書中ニ「二箇年千分十」トアルノヲ七ト改メルト云フ修正案ヲ提出致シマス、今序デニ丁度政府委員ノ此納付金ノ説ヲ主張セラレマスニ付テ監督權ヲ廣ク及ボスト云フ御説ガゴザイマシタデ其事ニ付テ一言申シテ置キマス、此監督權ガ其處マデ行クモノデハ私ハ決シテナカラウト思フ、日本銀行條例ニ抵觸スルカ又ハ日本銀行ノ國家的ニ盡スベキ義務ヲ盡サナイ、スル仕事ガ誠ニ危イト云フヤウナトキニハソレハ監督權モ及ボシマセウ、然レドモ既ニ日本銀行條例ナルモノガ第十條ニ於テ少クモ幾ラ幾ラモ積立セヨト云フコトヲ命ジテ居ル、其法律ノ命ジラレタ積立金ヲシテ仕舞ツタ外ニ尙ホ積立金ヲシナイカラ不認可ト云フヤウナコトハ決シテ言ヘナイ、ソレナ監督權ト云フモノハ有リハシナイ、本分ニ違フカ法律命令ニ違フカスレバ十分及ボスカモ知レマセヌケレドモ、ソレナ無理ナコト、云フテハ監督權ハ及ボスト云フコトハ決シテ出來ナイ、若シ國家ガ持ッテ居ル紙幣發行ノ特權ヲ日本銀行ニ渡シテ居ルニ就テ國家的ニ働カヌナラヌト云フ義務ヲ持ッテ居ルガ、過日モ申ヌ如ク一個ノ株式會社ニ違ヒナイ、其權ヲ其所マデ及ボスト云フコトハ日本銀行條例ノ第十條ヲ改正シテサウシテ利益金ノ十分ノ二ヲ積メトカ三ヲ積メトカ云フコトニ改正シテ其利益金ノ中デ引去ツテ其後トデ納付金ヲ取レト云フ法律ニ改メタナラバイザ知ラズ今日ノ日本銀行條例ノ儘デ監督權ヲ其所マデ及ボサウト云フコトハ決シテソレハ監督權デハナイ、全ク命令ヲシテドレモ是モセニヤナラヌト云フ法律ニシナケレバイケナイト思フカラ私ハ政府委員ノ御述ノヤウナコトハ決シテ行ハレナイコト、思ヒマス、若シモ又此十條ヲ改メテ利益金ノ十分ノ五ヲ積メ三ヲ積メト云フコトニスレバ納付金ハ無イコトニナツテ仕舞フ、ソレデ私ハ性質カラ言ツテモ此特權ニ對スル稅アルノデゴザイマス、其特權ニ對シ發行ノ額ニ應ジテ稅ヲ徵收スルト云フノハ當リ前デアラウト思フカラ私ハ何所マデモ發行稅ヲ主張シテ此衆議院ノ送付案ノ中デ十五トアルノヲ七ト改メ十トアルノヲ七ト改メルト云フ修正案ヲ提出イタシマス、ソレデ過日モ申上ゲマシタケドモ尙ホ是デ非常ニ稅額ガ減ル、或ハソレデハチト寛ルイデハナイイカ少ナイデハナイイカト云フ御説ガアラウト思ヒマスカラ之ニ對スル私ノ希望ヲ述べ又過日述べマシタ中ニ勘定ガ少シ間違ッテ居リマスカラ、ソレニ就テ述べテ置カウト存シマス、ソレデ私ガ斯ク安クシヤウト云フノハ過日モ申シマシタ通りニ尙ホ是カラ貿易ノ助ヲナスト云フコト、ソレカラ利息ヲ下ルト云フコト、ソレカラ正貨ノ吸收ニ力ヲ入レルト云フコト、日本全國ノ利子ヲ平均スルコト即チ金

融ヲ圓滑ニスルコト、ソレ等ハ十分ヤツテ欲シ、詰リ私ハ此利子ヲ日本銀行ノ目的トスル所凡ソ六朱位マデ下ゲタイト云フ積、願クハ五朱ニモシタイガ、先ヅ今ノ日本ノ有様デ其所マデハイカヌカラ總テノ法定利率ガ六朱デ公債ガ五朱デアアルカラ先ヅ六朱ヲ目的ニスルマデ下ゲタイト云フノデアアル、若シ之ヲ六朱マデ下ゲルト云フコトニスレバ紙幣發行ノ特權ニ對シテ日本銀行ノ得ル所ノ利益ハ百八十萬圓位シカナナイ、百八十萬圓ノ中デ千分ノ七ヲ取リマス、千分ノ七ハ百位ノ額ナルカト云フト前年來ノ一番多額ナ所ヲ申シテ見マス凡ソ六十萬圓程ノ稅額ニナルノデアリマス、百八十萬圓ノ中デ六十萬圓ノ稅ヲ取ルト百二十萬圓ノ利益ニナルノデアリマス、此百二十萬圓ノ利益ハ當然デアラウト思フ、此百二十萬圓ノ利益ノ中デ私ノ望ムノハ過日モ申シマシタ通り尙ホ内地ニ七八箇所ノ支店出張所ヲ置イテヤラセタイト云フコト、ソレカラ此諸爲替ナドハ總テ無手数料ニシテ仕舞ヒタイト云フコト、其他國家的ニ働イテ居ル勸料及此危險料ト云フモノ、直接デハナイ間接ノ損害ヲ入レマス此位ノ利益ハ當然ノコト、思フ、此利益アルガタメニ監督上カラハ唯今松尾政府委員ノ述べラル、如キマデニ及ボサウト云フ非常ニ監督ヲシヤウト云フノデアアル、ソレデソレダケノモノヲ利スルノハ私ハ當リ前デアラウト思フ、然レドモ此所ニ一ツ望ムデ置カヌナラヌコトハ日本銀行ノ遣リ口ト云フモノハ既ニ昨年一昨年等ノ如キ遣リ口デハ到頭政府モ日本銀行ヲ監督スルドロコデハナイ政府ハ日本銀行ニ左右セラレネバナラヌヤウナ有様ニナル、誰ガ日本銀行ヲ監督シヤウト云フテモ出來ナイヤウニナルカモ知レナイ、其所ニ至ラドモ仕舞フ方ガナイ、紙幣發行ニ對スル根本ノ組織ヲ變ヘテ仕舞ハナケレバ醫スルコトハ出來ナイ、又正金銀行ニ對シテモ資本ヲ増スト云フコトハ私ノ望ム所デアアルガ、今日マデノ正金銀行ノ遣リ口デハ甚ダ望ムシカラヌノデ、右等ノ上ニ就テハ政府ハ十分監督ヲシテ欲シイト思フノデ、マルデ日本銀行デモ正金銀行デモ今日マデノ有様ハ宛モ御役所デゴザイマス、決シテ働イテ居ルト云フコトハ言ヘヌト思フ、今後斯ウ云フコトデハイケナイカラ是等ノ點ヲモ監督シテ欲シイト思フ、デ私ナドガ感服セヌノハ頻ニ世ノ中ノ事業ガ勃興スル勃興スルト言フト即チ戰勝後金子サンノ如キハ早クカラ意見ヲ世ノ中ニ見ハシテゴザツタ時代、此勃興スル際ニハ非常ニ利息ヲ下ゲテ煽リ立テ、置イテ、熱度ノ冷メタ時代ニ利息ヲドンク上ゲテ恐慌心ヲ増スト云フヤウニ反對ノ遣リ口ニナツテ居ル、コンナコトハ私ハ甚ダ感服セヌ、是等ハ政府ニ餘程注意シテ賞ヒタイト思フ、今迄ノ日本銀行ノ舉動ト云フモノハ小サナ日本ノ經濟デアアルカラ非常ニ影響ヲ及ボシテ居ル、是等コソ私ハ十分ニ監督シテ賞ヒタイト思フ、此事ダケノ希望ヲ一言述べテ置キマス

○富田鐵之助君 大抵田中君ガ既ニ修正案ヲ提出サレテアルコトデアリマスカラ最早質問ハ無イト私モ考ヘマスガ私モ少シ意見ヲ述べ且修正案ヲ提出イタシタイノデゴザイマス、日本銀行ニ全體ヲ課ケルト云フコトハ私ハ其日本銀行法律ノ組織デハナイト考ヘマス、私モ創立ノ間多少關係イタシテ居リマ

シタガ、斯様ナ趣旨デハナカッタト私ハ明カニ記憶イタシテ居ルノデ、一體稅ヲ課ケルト言フコトナラバ先刻田中君ノ述ベラレタ通り金利ヲ引下ゲ金貨ノ回收ヲ謀ル望ガ非常ニ大デアッテ其上ニ稅ヲ課ケルト言フコトハ私ハ穩當デナイコトニ考ヘルノデアリマス、成ルタケ稅ヲ課ケズニ猶豫アルナラバ其方ニ力ヲ用井ルト言フコトデナケレバナラヌ、左リナガラ既ニ財政上ノ困難ヨリシテ已ムヲ得ズ政府モ亦茲ニ課稅案ヲ提出サレタト言フ様ナ時勢ニナッテ來タノデアアル、今日日本銀行ガ無稅ダト言フコトヲ主張シテ見タ所ガ是ハ行ハレマイト私ハ考ヘマス、併シ日本銀行ノ創立ノ趣旨ト言フモノガ世ノ中ニ知レズニ居ルガ、課稅スルニモ成ルタケ穩當ナ適當ナ課稅ヲナサシムルコトヲ私ハ切ニ希望イタスノデアリマス、成程日本銀行ノ穩當デナカッタト言フコトヲ先刻田中君モ述ベラレタ通り或ル穩當デナイコトガアルカト考ヘル、何故ト言フト今日諸君ガ積立金ヲ斯クスレバ積立金ガ出來ヌトカ何トカ言フコトノ御説カゴザイマスルガ、是ハ御尤モナ御説デ、左リナガラ銀行自ラモ政府自ラモ其積立金ヲ抛リ出シテ仕舞ッテ株主ヘ皆割賦シテ遣ッタト言フコトハ現ニ是マデ一兩度アルノデゴザイマス、日本銀行自ラモ積立金ハ餘リ必要トシナカッタト考ヘル、ソコニナルト餘程私共ノ考ヘトハ反對ナ譯ナンデゴザイマス、私共ガ考ヘルニ積立金ヲ大ニシテ成ルタケ運用ヲ緩ニシ株主ノ利益ヲ鞏固ニスルコトデナケレバナラヌト考ヘルノハ是迄ハ金貨ノ利益ガアツタ、ソレデ直ニ株主ヘ配當シテ其金貨回收ナント言フコト、ハ正反對ノコトヲシテ居ルノデ併ナガラソレハ銀行ガ自ラシタコトデ立法院トシテ惡イコトヲシタカラ其稅ヲ餘計ニシテ苦メ様ト言フコトハ穩當デナイ、課稅ヲスルナラバ努メテ營業ニ多ク害ヲ與ヘヌ様ニ其課稅ノ方法ヲ立テタイト考ヘル、斯様ニ考ヘテ來マスルト矢張政府カラ提出ニナツタ案ガ一番ニ穩當デアアル、何故ナレバ利益ノ少ナイトキニハ納付スル金モ少ナイ、利益ノ多イトキニハ納付金モ増ト言フ其利益ヨリ課稅ヲスルト言フ政府ノ案デアリマス、此發行高ニ稅ヲ課ケルト言フコトニナルト銀行ガ利益ガ無クトモソレダケノモノハ是非納メナケレバナラヌト言フコトニナル、頗ル穩當デナイ案ト私ハ考ヘル、所謂ル衆議院ノ修正案デスガ、頗ル穩當デナイ、私ハ或ル説ガ之ヲ頻リニ望ム所以ノモノト言フモノハ此利益分配金ナドニ對シテ課稅……納付金ト言フモノ、額ヲ上ルナント言フコトハ或ハ株主ノ意ニモ逆ラウトカ或ハ配當金ヲ……賞與金ヲ貫ハネバ不都合ト言フ様ナ種々ノ其處ニハ考ヘガアルダラウト思フ、其爲ニ他ノ方カラ持ッテ來テ殊更稅ヲ納メテ置イテ此收支決算ナゾノ際ニソレヲ見セヌ様ニシテ置カウト言フ考ヘデハアルマイカ、左リナガラソレハ甚ダ穩當カデナイト言フコトハ今モ申述ベル通りニ利益ノ消長ニ依ッテ課稅ノ消長ガ定マルト言フコトデナケレバ頗ル營業ニ障ルコトガアルダラウト考ヘマス、ソレデ私ハ大體ニ於テ政府案ヲ贊成イタシタノデ其政府案ノ内ニ今一步私ハ進ンデ修正ヲ致スノデアリマス、政府ノ案デ「拂込株金額ニ對スル一箇年百分ノ六ニ當ル金額並ニ日本銀行條例第十條ニ依ル積立金ノ最少額ヲ引去リタ

ル殘額ノ三分ノ一ヲ政府ヘ納附スヘシト斯ウアル、斯ノ如ク百分ニ當ル六ト言フコトハ日本銀行ノ定款ノ第三十六條ニ配當ヲスルトキニ際シテ年六分ノ割賦金ヲ割合ヲ以テ先ツ配當スル、斯ウ言フノデアリマス、是ガ第一ニ其割賦金ヲ引去ルノガ六デアアルノデス、ソレヲ私ハ八ニ改メル百分ノ八トコトニ改メ、サウシテ第二項ニ至ッテ「一箇年百分ノ四ノ割合ニ達セサルキハ其不足金額ハ納附金ヨリ控除シ納附スルコトヲ要セス」斯ウ言フノデアリマス、此四ト言フノ二ニ改メ、ソレヲ始メノ八分ヲ取ッテ第二ノ割賦金ノトキニ二分ヲ割賦スルト同ジク結果ハ一割ニナルノデアリマス、何故斯ウスルカト言ヒマスルト計算上カラ斯フ致スト納附金ハ減ズル、始メニ八分取リマシテ納附金ヲ取リマスカラ納附金ハ餘程減ジマス、減ジマスカラ銀行ガ樂ニナツテ來ル、之ヲ其政府ノ提出案ニ對シテ此割合計算ヲ取ッテ見マスルト六分ニ第一ノ割賦金ヲ取リマスカラ此政府ノ概算ニ對シテ乘ジマスルト六分ナラバ六十七萬五千圓第一割賦ニ取ルベキモノガ……イヤ百五十七萬五千圓是ヲ取ル、八分ニナルト二百十萬圓始メニ引去ルソレカラ十分ノ一ノ積立金ト言フモノニナリマシテ是ガ少シ減ル二十三萬四千六百圓ノガ二十三萬二千五百圓ト言フコトニナル、ソレカラ再割賦金ニナツテ此方ハ二步ダカラ少ナクナル、政府案通りニスルト百四十一萬五千圓、再割賦スルモノガ五十二萬五千圓ニナル、ソレカラ納付金ニナルト殆ド十二三萬圓減リマス、政府案デアアルト百二十三萬七千圓ト言フモノヲ納付シナケレバナラヌノガ私ノ提出案デハ百七萬九千圓納メレバ宜イコトニナル、詰リ納付金ハ減ルガ此案デアレバ納付金ガ減少スルダケ銀行ガ樂ニナツテ來ル、ソレカラ此案ノ通りニナレバ後トノ積立金、或ハ役員賞與トカ何トカ言フモノニ就テモ多少ノ裕餘ガ生ジテ來テ又此中カラ割賦スルモノモアルカラ三度ニナツテ詰リ一割以上二分モ三分モ此殘額ニ依テ割賦スルコトガ出來テ來ル、又積立金ニモ廻スコトガ出來ヤウト思フ、ソレハ先刻大藏省ノ監督權デハ出來ヌト言フ議論モアツタヤウデアリマスガ、是ハ一向差支ナイコト、思フ、定款デスルコトハ唯最少ノ額デ、是ヨリ外ニ減ジテスルコトハ出來ヌト言フ方ヲ定メタノデ、其上ニスルコトハ株主ガ承諾スレバ決シテ差支アルマイト思フ、尤モ株主ガ承諾セヌモノハ積立スルコトハ出來ヌガ、ズツト計算シテ來テ此勘定デスト百四十九萬五千圓ト言フモノガ殘ッテ行キマス、此中ヲ又再ビ割賦ニ幾ラヲ増シ積立金ニ幾ラヲ増スト言フコトハ株主全體ノ承諾ヲ得テ居レバ決シテ他ニ例條ニモ何ニモ抵觸スルコトナク出來ルコト、考ヘル、斯様ニナツタナラバ利益ノ少ナイトキニハ納附金モ少クナリ利益ノ多イトキニハ納附金モ多ク納メルト言フコトニナルカラ商業上カラ納稅ヲスルト言フ方ニ於テ是ガ穩當ノ處分ト私ハ考ヘル、餘リ精シイコトハ喋々申シマセヌガ、唯政府カラ提出サレタノ第一ノ割賦ヲ八分ニ改メ第二ノ所ヲ二分ノ割合ニスルト言フ是

○男爵毛利五郎君 私ハ田中君ノ修正ヲ贊成イタシマス

○武井守正君 今ノ富田君ノ御説ハ至極御尤ノヤウニアリマスガ、過日モ申シマシタ通り積立金ハ政府案デハ決シテスマイ、何故ナレバ假ニ千二百萬圓カラ一割ノ利益ヲ得タモトスレバ百二十萬圓、而シテ其中三分ノ一即チ四十萬圓ツツ毎年取ラレテ仕舞フト株主ニ於テハ甚タ不利益ヲ感ズル、此上積メバ積ム程取ラレト言フノデアアルカラ積マヌ中ニ分取リシヤウト言フノハ勢ヒ免レヌト思フ、此法律ノ結果トシテ日本銀行ヲ不鞏固ノモノニ陷レルト思フカラ私ハ不賛成デアアル、故ニ田中君ノ發行稅案ヲ賛成スル積リデアアリマスガ、ソレニ就テ一應田中君ニ御相談イタシタイノデスマスガ、千分ノ七ト言フノハ少シク輕キニ失シハスマイカ、又衆議院ノ委員會ハ千分ノ十ト極メタノヲ本會デ千分ノ十五ニ改メタノデアリマスガ、千分ノ十位ガ相當シナイカト思ヒマスガ、願クハ田中君モ千分ノ十ト言フコトニ御改メ下スツタナラバ賛成スルコトニイタシタイト思ヒマスガ御相談イタシマス

○田中源太郎君 私ハ本ト之ニ稅ヲ課スルノハ元來嫌ナノデ、併シ今日ノ財政ノ模様及ヒ今度此保證準備ノ額ヲ増スト言フコトニ就テ勢之ヲ無稅ト云フコトニハ到底落附クマイ、故ニ成ルベク輕クシテ他ノ義務ヲ重ク負ハセタイト言フノガ私ノ趣意デゴザイマス、ソレデ私ハ七分ガ成立チマセヌデアリマシタナラ何ニモ立ツ積リ、少ナイ方ヘ立ツ積リデアリマスカラ成ルベク私ノ七ニ御贊成ヲ願ヒマス、七ト言フノハ決シテ據リ所ノ無イコトデハナイ、本ト保護ノニ出來タノデアアルケレドモ左程ノ義務モ持タナイ國立銀行ニ七ノ稅ヲ課シタ例ガ一ツアルノデ、日本銀行ガ非常ニ利益ガアレバ多ク取ツテモ宜イガ過日モ他ノ諸銀行ノ比例ヲ御示シイタシタ如ク、資本トナルベキモノ即チ株金ト積立金トニ對シテノ利率ガ他ノ諸銀行ト上カ下カト言ヘバ日本銀行ノ方ガ少ナイ、少ナイト言フノハ此特權ニ對シテ得テ居ル利益ト言フモノガ少ナイノデアアラウ、ソレハ遣リ口ニ依ツテ、餘程御役所風ニヤツテ居ルカラ入費ガ多イ得儲ケヌト言フコトモアリマセウガ、免ニ角特權ニ對シテ他ノ諸銀行ト比較シテ利益ガ多クナイ、ソレハ表面ノ形體上ニ見ハレテ居ルギリノモノデナクシテ無形上ノ義務ニ就テ損失ハ随分澤山アラウト思フ、ソレデ此稅額ヲ少ナクシテ此後十分ニ當局者ニ監督シテ貫ツテサウシテ國家的ノ働ヲスル義務ヲ餘計負ハセタイト思ヒマス、ソレデ私ハ十分少ナクシタイト言フノデアリマスカラ折角ノ御照會デアリマスガ七ヲ十二改メルコトハ困リマ

○富田鐵之助君 武井君ノ先刻ノ何ハ私ハ了解シマセヌ、ドウ云フノデアリマスカ四十萬圓ヲ段々減ズルト云フコトハ……

○武井守正君 現今千二百萬圓積立金ガアル、ソレハ假リニ一割ノ利益ヲ得ルモノトスレバ百二十萬圓アル、百二十萬圓ノ三分ノ一ヲ政府ニ納メナケレバナラヌカラ四十萬圓ハ皆政府ニ取ラレル、ソレヨリ進ンデ積メバ從ツテ其割合ニ取ラレテ往クカラ積金ヲシタカラ損ガ行ク分ケ取りマシタラ德ガ行クカラ其念慮ヲ起サセルノハ此銀行ニ向ツテ銀行ヲ不鞏固ニ陷レル譯ニナルカ

ラ甚ダ宜シクナイ政府案デアルト斯ウ申シタノデアリマス
○富田鐵之助君 千ヨットモ私ニハマダ分ラナイ、政府ガ兌換券ヲ發行稅カラ納メテ見タ所ガ矢張銀行ノ利益カラ納メルノダラウト思フ、何モ積立金カラ納メルノデ何所カラモ納メ様ハナイ、皆利益カラ納メルノデ外ニ納メ様ハナイ、ドウモアナタノ御説ハチツトモ分リマセヌ

○武井守正君 其金ノ上デハ同ジデアアルガ取り様ガ感シガサウナルノデス
○富田鐵之助君 感シハ構ハヌ

○武井守正君 感シハ構ハヌト言ツテ銀行ガ不鞏固ニナツテ宜シイカ、私ハ宜シクナイト思フ、序ニ田中君ニ申シマスガ、日本銀行ガ利益ガ左程多クナイ、他ノ私立銀行ノ方ガ利益ガ多イト云フコトヲアナタガ仰ツシヤッタ、ケレドモソレハ算盤ノ御立方ガ間違ツテハ居リマセヌカ、日本銀行ノ株主ガ出シテ居ルノハ千七百萬圓ホカ出シテ居ラヌ、其千七百萬圓ニ對シテ算盤ヲ取ツタラ是程利益ノ多イ銀行ハ蓋シアリヤアシナイ、尙ホ私立銀行ニ於テハ第百銀行若クハ第三十八銀行ト云フガ如キハ増資ヲスルトキニ倍拂出シテ居ル、例ヘバ二十萬圓ノ資本デ積金ガ二十萬圓アル、今之ヲ二十萬圓増資スルニ付イテ四十萬圓ヲ持ツテ來テ二十萬圓ノ増資ヲスルト云フ如キコトヲシテ積金ヲ殖ス、表面ノ株ノ金ト拂ハシタモノガ多分ニナツテ居ルカラ利益ガ澤山ニ見エテ居リマスケレドモ丁度其正反對デアツテ此日本銀行ハ三千萬圓ト言ヘドモ其實ハ株主ハ一千七百萬圓シカ拂ウテ居ラナイカラ其一千七百萬圓カラ割出シタラ是程利益ノ多イ銀行ハ決シテ無イト私ハ信ズル

○田中源太郎君 武井君ノ御説ハ御尤モデゴザイマスケレドモ日本銀行ハ成程株金ヲ拂ウテ居リマスノハ千七百萬圓デハナイ、二千二百二十五萬圓拂ツテ居ル、株金ハ即チ増株ノトキニ餘計拂込ミマシタノトヲ合セマスツレダケ拂込ンデ居リマス、私ハ其上カラ算盤ヲ取ツタノデハナイ、即チ昨年ノ六月ナラ六月ノ決算ニドノ銀行モ資本金ト積立金ト云フモノガアリマス、當期當期ノ資本金ト積立金トヲ運用シテ始メテ利益ヲ取ルノデアリマス、其資本金ト積立金トヲ本ニ立テテサウシテソレデ第百銀行モソレカラ三菱銀行モ悉ク資本金ト積立金ガ本ニナツテ其利廻リヲ見ルノガ當然デアアル、其利廻リヲ見マシタノガ利廻デ餘計ニ迴ツテ居ラナイ、尤モ拂込ンダノハ二千二百二十五萬圓デ其上ニ其金銀ノ差益ト云フモノ及ビ年々ノ積立デ漸ク四千二百萬圓ニ今日ナツテ居ル、是迄得テ來タノハ特別ノ利益ヲ得テ居リマシタガ其得テ來タモノノ利益等ニ拘ラズ其本ニ立テ、往ク資本金ニ對シテノ利廻リガソレヨリ廻ツテ居ラナイ、他ノ銀行ハ資本金ニ對シテ利廻リ即資本金ト云フト少シ間違ガ生ジマス、即チ株金ト積立金ガ資本ニナツテソレニ對シテ利廻リヲ見マスノガ當然デアリマス、ソレニ對シテ利廻リヲ見ルト餘計ニ廻ツテ居ラナイ、即チ今年ハ元金ハ、何ホウアツタト云フト四千二百萬圓、昨年ハ四千百萬圓アツタ斯ウ云フ都合ニ見テ來テ其上ノ利廻リヲ見ルト餘計廻ツテ居ラナイト云フ私ノ勘定デ是ガ當然ト思フ元ト得テ來タトハチヨット違ヒマス、元ト拂

込ンダカラ非常ニ利益ヲ得タト云フノハソレハ金銀ノ差益ヲ得タノデ營業上
デ得タ利益デハナイ、ケレドモ二十八年以降其資本金ニ對シテノ利廻リト云
フモノヲ見テ見マスルト其位ヨリ廻リ居ラナイカラ特典ニ對シテ利益ガ澤
山ナリト云フ勘定ニドウシテモ理窟ナ上ナッテ來ルノデ、ソレデ勘定ハ私ノハ
間違ッテ居ラナイ積リ、ソレデ當然サウナルベキ筈ト斯ウ見タ、ソレカラ序
ニ先刻富田サンノ御説デアリマスガ私モ株主ガ承諾シタラ積立ヲスルコトハ
承知シテ居ル、其株主ヲ取除ケ様トスルカラ不鞏固ニナルト云フ案ジデア
リマス、其株主ガ取除ケ様シタラ監督權ヲ行フ大藏省：株主ガ積立ルト
云フ決議ヲスレバ是ハ當リ前皆積立テモ宜シ、其決議ヲセヌ様ニナラウト
云フ憂ガアル、斯ウ云フ私ノ意見デス、決議デハ是ハ積立ルト云フノザヤア
ナインデ間違ッテ御聽取ニナッテ居ル様ニ思ヒマスカラ是ヲ一言申シテ置キ
マス

○金子堅太郎君 段々修正案モ出マシタシモウ本論ニ付テ十分ニ御説モ拜聽

致シマシタガ、私ハ全體言フト此日本ノ金融ノ腦髓タル日本銀行ニ稅ヲ課ケ
ルト云フコトハ今日ノ如キ財政ノ基礎モ薄弱デアリ日本經濟ノ現況ハ最モ憂
フベキ時ニ於テ金利ノ高低ヲ掌ル中央銀行ニ稅ヲ課ケルト云フコトハ不同意
ナンデス、幸ニ今日ハ大藏大臣ガ御出席デゴザイマスカラ愚見ノ大要ヲ申述
ベテ御參考ニ供シヤウト思フ、先日大藏大臣モ御演説ニナッテ通リ日本銀行ハ
國家的ノモノデアアルカラ國家ノ觀念ヲ以テ營業シテ居ルト云フノガ本大臣ノ
意見ダト言ハレマシタ、私ハ誠ニ明瞭ナル御意見ヲ伺ッテ、私モ豫々サウ云
フ考ヲ起シテ居ル、又進シテ大藏大臣ハ各地ニ支店ヲ設ケテ海外ノ爲換ヲ作
用シテ上海香港朝鮮延テハ南洋諸島ノ金塊ヲモ吸收シテ金貨制度ノ基礎モ固
クシヤウ、ソレニハマダ餘程スル仕事ガアル、二三十萬兩位ハ損シテモ日本
銀行ハ國家ノタメニヤラナケレバナラヌト云フ御意デゴザイマス、是モ私ハ
誠ニ結構ナ御意見デアアルト思フ、又顧ミテ日本ノ狀況ヲ見マスルト云フト中
央銀行デ、或ハ誤ッテ居ルカ分リマセヌケレドモ、九朱内外ノ利息デ今日商業
手形ノ割引ナリ總テ中央銀行ガ働キヨシ居レバ其他各地至ル所ノ銀行ノ利
息ガソレヨリ以下ニ下ゲルト云フコトハ是ハ到底望マレヌ、サスレバ今田中
君ノ御希望ノ如ク六朱位ニ下ゲタイト思フテモ中々九朱カラ六朱ニ一時ニ下
ゲルト云フコトハ是モ亦經濟ノ激變デアラウト思フ、ソレデ日本銀行ガ國家
的ノ仕事ナリ、此國家ノ經濟ヲ救済シ、國家ノ經濟ヲ鞏固ニスル今日ニ當ッテ
百二十萬圓内外ノ稅ヲ納メサセルト云フコトハソレダケ餘計ニ其働キガ溢
ル、ソレダケ餘計ニ利息ヲ上ゲル方ニ歩合ノ減ルト云フコトハ是ハモウ目ノ
子勘定分ッテ居ル、ソレ故ニ我々ノ希望スル所ハ日本銀行ニ於テハソレハ政
府委員ノ御説明モアツタガ見返リ擔保品ト云フヤウナモノハ實ニ經濟ノ原則
ニ適ハナイモノデアアル、又社會共通ノ機關トシテ是カラ經濟上ニ働カセヤウ
ト云フ場合ニ於テ其金ヲ以テ株券抵當ニ使用スル即チ動產銀行ノスル仕事ヲ
スルカラ日本銀行ガ十分ニ働ガ出來ナイノデアリマス、是モ政府ガ動產銀行

ヲ御立テニナレバ是迄壹千萬圓多イトキハ千七百萬圓ヲ株券抵當ニ向ッテ貸
シテ居ルカラソレガ動產銀行ノ方ニ移レバ日本銀行ハソレダケノ金ガ有ルシ
十分ノ資産ヲ以テ商業手形ノ割引ノ方ニ力ヲ盡シテ往ケバ益々經濟上ノ進歩
發達ガ圖ラレルト思フ、サウ云フ仕事ヲサセヤウト云フノニ日本銀行ノ脚ニ
掘マルヤウナ動產銀行ノ仕事ヲモサセ又一方ニハ支店出張所ガ足ラヌト云フ
テ實業家カラ迫ラレソレモヤラセラレ、外國爲替ノ割引モモウ少シ盛ニシ
テ金貨吸收ノ道ヲ講ジサセル又國家的ノ仕事ヲサセルト云フヤウニ列舉シ來
レバ多クアルノデアアル、斯カル場合ニ又課稅セラレテ日本銀行ガ政府ノ目的
ヲ服膺シテ大藏大臣ノ希望通りニヤレルヤ否ヤト云フコトハ私ハ危々、ト云
フノハ日本銀行モ一個ノ營業會社デアアルカラ株主ニ對シテモ相當ノ利益ヲ配
當シナケレバナラヌ、其利益ヲ消殺シテモ國家ノタメニ働カセルト云フコト
ハ出來マイト思フ、故ニ私ハ稅ヲ課スルト云フコトハ不同意デアアル、又保證準
備ヲ參千五百萬圓増スト云フコトデアアルケレドモ、ソレハ人口ハ殖へ財政モ
膨脹シ國家ノ事業モ殖へタカラト云フ説モアリマスガ、既ニ壹千七百萬圓ト
云フモノハ動產銀行ノ仕事ヲシテ居ルノデ此仕事ヲ動產銀行ニ讓レバ壹千七
百萬圓位ハ出テ來ルカラソレヲ持ッテ行ケバ參千五百萬圓ノ中ノ幾分ハ填補
サレルノデアアル、ノミナラズ今日ノ東京大阪ノ商業ヲ見レバ現金ノ授受ハ段
々減ッテ商賣上ノ取引ハ七分手形デ往クト云フコトハ要ルマイト思フ、又世ノ中ノ
程迄ハ流通資本ニ兌換券ヲ要スルト云フコトハ要ルマイト思フ、又世ノ中ノ
信用ガ發達シテ段々商賣ノ機關ガ歐羅巴的ニナレバ現金ノ授受ト云フモノハ
減リ、現金ノ授受ノ減ルノハ國ノ商業ノ發達信用ノ發達ト私ハ考ヘテ居ル、
試ニ倫敦或ハ紐育ニ往ッテ御覽ナサイ、大キナモノ、取引ニ現金ハ殆ド無イ、
我東京ニ於テモ營業者ニ聞イテ見ルト、七分通りハ既ニ手形デ取引ヲシテ
居ルト云フコトデアアルカラ兌換券ヲサウ増發スル必要モ無カラウ、況ヤ臺灣
ハ今度臺灣銀行ヲ立テ、特種ノ貨幣制度ヲ作レバ臺灣ニハ流通資本ハ要ラヌ
コトニナラウト思フ、又一方カラハ金ヲ吸收スルト云フ大藏大臣ノ御意見ニ
依ッテ段々南洋諸島ヲ始トシテ東洋ニ金ガ來テ、ソレガ金貨ノ貨幣ニ鑄造サ
シテ社會流通ノ貨幣トナッテ紙幣ト相待ッテ行ハレバ今日參千五百萬圓ヲ増
サズトモ往ケヤウト思フ又今日内地雜居ヲ眼ノ前ニ控ヘテ居ッテ是カラ經濟
社會ノ有様ハ如何ニ變動スルカ外國人ガ來テ外資ヲ輸入スルカ又ハ日本ニ於
テ外資ヲ輸入スルダケノ位他ニ達スルカト云フ點カラ往ケバ經濟上ハ一大變
動ヲ來スコトデアリマスカラ日本銀行モ今日ノヤウニ何時迄モ利益ノ有ルヤ
否ヤト云フコトヲ考ヘレバ果シテ政府ノ目的通りヤレルカ疑ハシイト思フ、

ソレデ私ハ日本銀行ニ今日稅ヲ課スルコトハ勿論政府財政ノ都合カラ財源ヲ
得ルタメニハ必要カ知ラヌケレドモ、是迄衆議院デ日本銀行課稅法案ヲ出シ
タトキニ大藏省ノナシタ答辯ガ最モ好イ答辯ト私ハ思フ、實ニ其答辯ノトキ
ニ居ラレタ大藏次官ナリ松尾政府委員ナドガ其趣意ヲ答辯ニナッテ我々ハ其
當時最モ同情ヲ表シテ大ニ贊成シタ一人デアアル、然ルニ今日一足飛ニ掌ヲ返

スヤウニ日本銀行二百二十萬ノ稅ヲ課シテモ宜イト云フ程日本銀行ニ收益ハアルマイト思フ、是ハ貨幣ノ變動カラ一時利益ハアツタ、デアアルガ營業ノ上ニ於テハ諸君ノ演說サレル通り他ノ銀行ヨリ利益ハ少ナイ、ソレデ國家ノ仕事ヲスルニ就テ唯政府ノ御方針ニ伴フテ日本銀行ハ擴張シ又改良シテ往カヌナラヌ曉ニ二百二十萬ノ重荷ヲ擔ハセルト云フコトニシテハ或ハ大藏大臣ノ御目的通りニ日本銀行ガヤラウト思フテモ勢ヤレヌコトニナリハセヌカ、ヤレヌトマデハ往カヌデモ其ヤル精神ナルカガ幾分カ弱クナリハセヌカト云フコトハ事實デアラウト思フ、又此日本銀行ニ稅ヲ課スルニ付テモサウ一時ニ此所デ課セズトモ動産銀行ガ出來又外國爲替ノ作用モ働カセテ見マシタナラバ稍々經濟ノ模様モ分ツテ來レデアラウト思フ、其時デモ遲クハアルマイカト思フ、今日直グ課スルト云フコトハ政府ノ御方針ヲ實施シ決行スルニ就テハ私ハ如何デアラウカト思フ、又先程松尾政府委員ノ御說明ニ政府ニ監督權ガアルカラ十分ニ積立金ヲサセルコトガ出來ルト言ハレタガツレハ田中君ノ御演說ニナツタ通りデ私ノ口カラ云フコトハ差控ヘテ居リマシタケレドモ田中君ノ御演說ガアリマシタカラ私モ一言申スノデアアルガ、大藏省ノ監督ハ日本銀行ニハ及バヌト思フ、國家的ノ仕事ニ於テスラ既ニ及バヌノデアアルカラ利益ノ配當如何積立金如何ト云フコトニ至ツテハ是ハ株主ノ利益ニ關スルコトデアアルカラ國家的ノ仕事ニスラ及ンデ居ラヌカラ尙更及ブマイト思フ、ソレハ私ハ甚ダ言ヒ惡イケレドモ國家ノタメニ一言シテ諸君ノ御參考ニ供シ、併セテ大藏大臣ノ御參考ニ供シテ置キマス、明治二十七八年ノ戰ガ濟ンデ必ズヤ此戰後ニ於テハ獨逸亞米利加ノ如ク起業熱ガ一時ニ勃興ノ極點ニ達シテ國家ハ二三年ヲ出ズシテ不景氣困難ノ悲境ニ陥イルデアラウト云フコト私ガ當時毆米ノ友人ニ書ヲ寄セ人ヲ遣ツテ聞キマシタ、所ガ皆ナ戰後ノ經營ハ各國ノ歴史ニ於テ事業熱ノタメニ國家ガ非常ナ經濟上ノ傷ヲ負フ、其傷ハ長ク國家ガ受ケタト云フコトデアアツタ、故ニ日清戰争ノ後ハ是非一ツ警戒ヲ加ヘテ獨逸ヤ亞米利加ノ覆轍ヲ蹈マナイヤウニスルコトハ爲政者ハ勿論經濟社會ノ義務デアアル、宜シクツレヲ警戒セヨト云フ手紙ヲ續々貰ツタ故ニツレヲ翻譯シ社會ニ配付シタ曉ニハドウデゴザイマス、事業熱ガ勃興シテ殆ンド日本國中會社ノ設立、事業熱ノ最中ニ日本銀行ハ二厘方モ上ゲテ居ル、ソレヲ大藏大臣ハ認可シタ、國家的ノ觀念ヲ以テ居ツタラ認可セヌデ居ラナケレバナラヌノニ認可シ、サウシテ辯解シテ曰ク決シテ日本ニハ恐慌ハ來ヌ、不景氣ハ來ヌ、經濟上ノ損害ハ被ラヌ、何シロ二億七千萬ノ債金ヲ取ツタデハナイカ、是ハ皆日本へ來ルンダ、又今日日本ハ既ニ戰ニ勝ツテ強國ノ仲間入ヲシタ、決シテ憂フルニ足ラヌ、此際宜シク金利ヲ下ゲテ事業熱ヲ援助シ、助ナケレバナラヌト絶叫シタ、其當時政府ハ監督ノ地位ニ在ツテ國家ヲ思フナラバ監督權ヲ行ハナケレバナラヌ、又田中君ノ言ハレル通り一昨年以來事業熱ガ冷却シタト云フガ冷却デハナイ、殆ンド事業ガ廢滅ノ地位ニ立ツテ資本ノ缺乏ニ苦ミ、事業ハ續々資本ヲ投入シタニ拘ラズ棄テ、仕舞ツテ己ノ膏血

カラ絞り出シタ財產ハ皆消失セル曉ニ至ツテ日本銀行ハアベコベニ利息ヲ上ゲテ事業家ヲ苦メタ、是モ大藏省ハ見テ居ツテ監督シテ居ラヌ、二ツナガラ國家ノタメニハ事業熱ガ起ツタ戰後ニハ利息ヲ上ゲテ監督シ又少シク民間ニ恐怖心ヲ來タシ恐慌ガ來タトキニハ利息ヲ上ゲズニ國家的ノ觀念ヲ持ツテ下ゲテ行カナケレバナラヌ、是ガマルツキリ逆比例ニナツテ起業熱ガ盛ンナトキハ火ノ中ニあるおほるヲ入レテ、冷却シタトキニハ其中ニ氷ヲ入レタト云フヤウナ譯デ、是デハ政府ガ監督シタト云ハレヌト思フ、ソコデ監督ノ點ニ於テハ政府ハ將來日本銀行ヲ十分ニ監督シテ大藏大臣ノ御希望通り著進メラレルコトヲ私ハ希望スル、其希望ヲ滿スノニハ此稅ヲ課ケルヨリハ課ケヌ方ガ大藏大臣ノ御精神モ日本銀行ガ決行スルニ於テ宜カラウト思ヒマスカラ私ハ稅ヲ課ケヌ方ニ贊成ヲスルノデアリマス

○國務大臣(伯爵松方正義君) 唯今金子君ガ御述ベナサル中ニ付テ一言申述ベテ置キタイ、先ヅ此保證準備ノコトハ今日ハ増スニ及バナナイ、斯ウ云フ御說デアアルガ、ツレハ一ツ能ク陳述シテ置カヌケレバナラヌ、全體八千五百萬圓ノ保證準備デアリマスガ、是ハ今日ノ貨幣ノ制度ガ變ハリマシタ以上ハ先ヅ當リ前ニ申シマスルト半減ニナツテ居ル購買力カラ何カラ申スト、又一圓ノ金粉ニシマシテモ元トハ四分ノ純金ガ今日ハ一分ニナツテ居ル、是ハ貨幣ノ制度ガ改ツタ根源デアアル、シテ見ルト八千五百萬圓ハ今日ハ四千二百五十萬位ニナツテ居ル、ツレダケ減シテ居マスカラ所謂其物價ニ對スルニハ即チ米一石五圓シテ居ツタモノガ十圓スルト云フヤウナ有様デ、兎角此保證準備ハ増シマセヌト今日ノ保證準備ノ仕方デハ經濟社會ヲ滑カニシテ行クト云フコトハ餘程難イ、即チ今日ノ現況ガ日本銀行ノ利息ヨリモ最早其外ノ銀行ノ利息ガ下落シテ居ル、併ナガラ日本銀行ノ方ハナゼ利息ヲ下ゲヌカト云フト最早保證準備ヲ使ヒキツテ其外現金ニ對シテ兌換モ十分出シテ其上ニ制限外ヲバ、最早一千萬餘ノ制限外ヲ出シテ居ル譯デアアル、制限外ヲ出シテ居ルカラドウモ利息モ下グルコトハ出來ヌト云フヤウナ行キ掛リモアリマス、然ルニ世間ハ今申スヤウニ利息ハ最早日本銀行ヨリハ安クナツテ居ル有様モ近來ノ所デアアル、ツレデ今日隨分金ハ緩慢ナ時ノヤウニゴザイマスケレドモ、是ハ今金子君ガ仰ッシヤルヤウニ企業熱ガ餘程冷却シテ居ルカラ金モ緩慢ニナツテ居マセウケレドモ、到底是マデノ經驗上カラシテ見ルト保證準備ハ唯今ノ通りデハ連モ始終制限外ヲ出サヌケレバナラナイト云フヤウナ行キ掛リデアアツテ、利息ノ標準ニ立ツヤウナ日本銀行ガ矢張無理ニ利息ヲ高クシテ居ルト云フヤウナコトデハ此經濟社會ノ安心ヲ來タシ、又金融モ甚ダ疏通セヌヤウナ大キナ妨ゲヲナシテ居ルヤウナ今日ノ景況デアリマスカラ、兎角此金ノ利息ガ世間ノ融通ト互ニ相伴フテ行クヤウニナリ或ハ其處ニ付テハ又餘程懸引モナケレバナラヌヤウナコトデアアルガ、始終制限外ヲ出シテ居ルト云フヤウナコトデハ大キニ其様な作用モ出來兼ネル次第デアリマスカラ此保證準備ノコトハ私ハ三千五百萬増シテモ少ナイ位ニ考ヘテ居ル、ト云フノ

ハ是マデノ經驗上カラドウモツレハ多クナイト私ハ考ヘル、又今ノヤウニ貨幣ノ制度ハ變ツタ以上ハソレヲ能ク能ク一ツ分析致シテ見タラバ明カナコトデアラウト考ヘマスカラ此保證準備ハ是非一ツ三千五百萬圓ダケノ所ハ原案ノ通り可決スルコトヲ切望致シマス、一言申シテ置キマス

○武井守正君 先刻田中君ニ御交渉致シマシタケレドモ、不幸ニシテ承諾ヲ得マセヌデシタカラ更ニ之ハ動議ヲ起シマス、發行稅トシテ一箇年千分ノ十五トアル五ヲ削ッテ十ノ割合ヲ以テ政府ニ同意スルト云フ修正說ヲ提出致シマス

○斯波與七郎君 私ハ唯今ノ武井君ノ千分ノ十ト云フ說ニ贊成致シマス
○南郷茂光君 私ハ此發行稅ト云フ案ノ方ヲ贊成シテ居リマス、此數ニ於テハ今武井君カラ修正案ガ出マシタ千分ノ十ニ修正スルト云フコトニ贊成ヲ致シマス、理由ハモウ既ニ明カナコトデアリマスカラ喋々致シマセス

○子爵岡部長職君 本員ハ初メ田中君ノ御說ノ發行稅トシテ千分ノ七ト云フノヲ至極御尤モノヤウニ存シマシタケレドモ、段々諸君ノ御說モ伺ヒ、自ラ考ヘマシテモ或ハ千分ノ七ト云フコトハ輕キニ失シハシナイカト云フ疑ヒモアル、唯今武井君カラ千分ノ十ト云フ御說ガ出マシタ、此修正說ハ發行稅トシテ納メシムルト云フ方ノ側カラ言ヒマスルト先ヅ當ヲ得タモノデアリマセウト考ヘマスカラ發行稅トシテ取ルト云フコトニ相成リマスレバ武井君ノ修正案ニ贊成ヲイタシマス、又納付稅ト發行稅ト云フコトニ就テハ自ラ兩方ニ利害得失ガアリマスカラ考ヘマスルガ、是モドチラカト申セバ本員ハ唯今申ス通り發行稅ノ方ガ公平ヲ得テ居ラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、尙ホ採決ニ付テ一應考ヲ申上置キマス先ヅ此問題ヲ決スルニハ唯今大藏大臣カラ御演說ニモナリマシタル保證準備ノ度合如何ト云フコトニ就テ十分ノ御討議ヲ盡サレ保證準備ノ問題ヲ極メテ其上ニ納付金或ハ發行稅ト云フコトニ就テノ決議ニナルノガ相當ノ順序ダラウト考ヘマス

○委員長(侯爵細川護成君) 岡部君ニチヨット申シマスガ、此二ノ案ハ牽連シタ問題デアアリマスルガ唯今日本銀行納付金ニ關スル法律案カラ決ヲ採ルト云フ考デアッタノデスガ、兌換銀行券ノ條例ノ改正ノ方カラ決ヲ採ラウト云フヤウナ岡部子爵ノ御話デゴザイマスガ、滿場諸君ニ御諮リイタシマスガ如何デゴザイマスカ

○武井守正君 岡部子爵ノ御說ハ穩當ト思ヒマスカラサウ云フコトニ願ヒマス
○金子堅太郎君 決議ノコトデゴザンスガ若シ兌換券ノ方ヲ増サヌト云フコトニ決シテ後トテ課稅スルト云フコトニナッテハ大變日本銀行ガ困ルデアラウト思ヒマスカラ納付金ノ案カラ先ニ御採決ヲ願ヒタイ

○委員長(侯爵細川護成君) ソレデハドチラヲ先ニスルガヨイト云フコトヲ決ヲ採ラウト思ヒマス
○金子堅太郎君 ソレナラ私ハ取消シマシテ岡部子爵ノ御望ノ通りニ兌換券

ノ方カラ先ニ御採決ヲ願ヒマス、私ハドチラデモ構ヒマセヌ
○委員長(侯爵細川護成君) 一應休憩イタシマス

午後零時二十八分休憩

午後零時七分開會

○委員長(侯爵細川護成君) 然ラバ是ヨリ開會致シマス、別ニ御異議ガナケレバ決ヲ採リマス、兌換銀行條例中改正案ハ御異議ガゴザイマセヌケレバ可決ト認メマス
〔異議ナシト述フル者多シ〕

次ニ日本銀行納付金ニ關スル法律案、是ニハ田中君ノ修正ト富田君ノ修正ト武井君ノ修正ガ出テ居リマスガ、富田君ノ修正ニハ贊成ガゴザイマセヌ、ソレデ田中君ノ修正ニ付イテ決ヲ採リマス、田中君ノ修正ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 少數

○委員長(侯爵細川護成君) 少數デス、次ハ武井君ノ修正ニ付イテ決ヲ採リマス、武井君ノ修正ハ此千分ノ十五ト云フノヲ千分ノ十ニスルト云フ動議デアリマス、是ニ贊成ノ者ハ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○委員長(侯爵細川護成君) 多數ト認メマス、武井君ノ修正ニ可決致シマス
○南郷茂光君 此場合ニ於テ本員ハ此表題ニ付イテ修正案ヲ提出致シマス、日本銀行納付金ニ關スル法案トアリマスガ是ハ政府案ガ此精神デアッタカラ斯ウ云フ名目ニナッテ居リマスガ、既ニ發行稅ニ代リマシタ以上ハ此表題モ改メナケレバ名實相適ハヌコトニナルト思ヒマスカラ此表題ヲモ日本銀行兌換券發行稅ニ關スル法律案ト改メタイト思ヒマス、此修正說ヲ提出イタシマス

○武井守正君 御尤デゴザイマスガサウスルト政府案ヲ否決シテ更ニ此案ヲ委員會カラ持出スト云フヤウナ形ニナリハセヌカト云フ嫌ガアリマス
○委員長(侯爵細川護成君) 衆議院ニ於テ此案ヲ修正シテ課稅案ニナッテ貴族院ニ來タノデアリマスカラ是ガ通過スレバ表題ハ自ラ政府デ修正ニナルデアリマセウ、別段此所ニ修正シテ出スノ必要モアリマスマイ

○政府委員(松尾臣善君) 是ハコチラデ此決定ニナレバ政府デハ一字モ修正スルコトハ出來マセヌノデゴザイマス
○田中源太郎君 是ハドウデモ此何ノ法律ト云フコトノ名ヲ付ケルノデゴザイマスルカラ政府デハ立法院ノ協贊ヲ經ナケレバ一字モ變ヘルコトハ出來マイト思ヒマス、成程武井君ノ言ハレルヤウナ嫌モアリマスガ、私ハ此中身デゴザイマス、政府提出案本院ニ於テ云々ト云フコトハ表題ニアルダケデスカラ此中ニソレヲ書入レタラ宜カラウ思ヒマス、中へ持ッテ往ッテ日本銀行兌換銀行券發行稅法ト云フコトヲ書加ヘタラ宜カラウト思ヒマス、サウス

レバ其通りニ修正サレタト云フコトニナルデアラウト思ヒマス
 ○武井守正君 更ニ私ハ修正ヲ提出シマス、日本銀行課税ニ關スル法律案ト修正シタラ宜カラウト思ヒマス

○南郷茂光君 唯今ノ武井君ノガ宜イヤウニ思ヒマスカラ私ノハ取消シテ更ニ武井君ニ賛成イタシマス

○富田鐵之助君 私ハ此案ニハ賛成シナイ位ダカラドウデモ宜イガ一體是ハ日本銀行納付金ニ關スル法律案ニ修正ヲ加ヘタノデアリマスカラ題名ハ矢張り日本銀行納付金ニ關スル法律案デ差支ナイト思ヒマス

○子爵岡部長職君 私ハ武井君ノ修正説ガ至極御尤ト考ヘル、詰リ此案ノ性質ガデス、政府ノ提出案ト此委員會デ議スル所ノ案トハ性質ガ違ッテ居ル、必ズ表題ト云フモノハ案ノ性質ヲ手短カニ表題トシテ出スニ違ヒナイ、サウスレバ納付金ト云フヨリハドウシテモ課税ニ違ヒナイノデ今日決シタ所カラ見ルト、ソコデ修正ハ條文バカリデナケレバ出來ヌト云フモノデハナイカラ矢張り表題モ修正シテ差支ナイト思ヒマス

○三好退藏君 モウ私モ武井君ニ同意イタシマスカラ一ツ武井君ノ説ニ尙ホ修正ニ修正ヲ加ヘタイノデアリマス即チ課税ノ課ノ字ヲ納ノ字ニ改メテ納税トシテハドウデアリマセウカ

○武井守正君 課税ヨリハ納税ノ方ガ宜イヤウデアリマスカラ三好君ニ賛成イタシマス

○委員長(侯爵細川護成君) 然ラバ三好君ノ納税ニ關スル法律案ト云フノデ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)
 ○委員長(侯爵細川護成君) 然ラバ是ニテ散會イタシマス
 午後一時十七分散會

日本銀行納付金ニ關スル法律案特別委員會速記録第一號正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
一	上	二	十	千	九	下	二	九	八
二	上	二	九	金	一〇	上	三	三	全
四	上	一	八	入	一三	上	二	〇	金
四	上	三	三	株	一四	下	一	〇	庫
四	下	四	證	持	一五	上	七	命	令
六	上	一	〇	ヲ	一六	下	二	九	十
六	下	三	二	ラ	一六	上	三	三	ナ
七	上	三	六	差	一九	下	三	三	ナ
				支					十